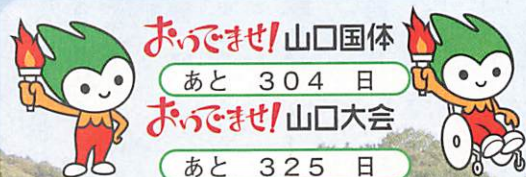


市報 やまぐち

 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>

 koho@city.yamaguchi.lg.jp



平成22年 山口市主な出来事 R2

大内文化の最高傑作
「国宝 瑠璃光寺五重塔」

2010 **12.1**
December
No.124

③弓道リハーサル大会

市内で最初の国体リハーサル大会。山口県から出場した日本製紙岩国チームが5位入賞

第57回全日本勤労者弓道選手権大会
(おいでませ! 山口国体弓道競技リハーサル大会)



①阿東総合支所開所式

阿東町との合併により、山口市に新たな農林・観光資源が加わり、面積は県内1位、人口は県内2位に

阿東総合支所開所式



②やまぐちサッカー交流広場オープニング式典

地元徳地八坂小学校のみなさんが、勇壮な重源太鼓の演奏を披露。同広場は、サッカーだけでなく、さまざまな交流イベントにも活用可能



平成22年山口市主な出来事

1月に合併した阿東地域を新たに加え、市内21地域での協働のまちづくりが進んだ平成22年。また、山口開府650年・湯田温泉復活300年記念事業が展開された一年でもありました。今年の主な出来事を振り返ります。

- 1月
阿東町と合併、阿東総合支所開所(16日)
写真①
- 2月
市バイオマスタウン構想策定(1日)
- 3月
市観光交流基本計画策定(23日)
新山口駅北地区重点エリア整備方針策定(30日)
- 4月
中原中也直筆ハガキを入手(31日)
- 秋穂地域交流センター開設(1日)
- 南消防署秋穂出張所開所(1日)
- 市議会議員一般選挙(25日)
- 中原中也賞贈呈式(29日)
- 5月
やまぐちサッカー交流広場オープン(1日)
写真②
- 6月
国体リハーサル大会「全日本勤労者弓道選手権大会」開催(12日~13日)
写真③
- 市防災メール配信サービス開始(15日)
- 徳地・島地地域拠点施設建設工事着工(21日)
- 7月
中国 済南市(友好都市締結25周年)に市民訪問団・公式訪問団が訪問(12日~14日)、中国 鄒平県(友好都市締結15周年)に公式訪問団が訪問(14日~15日)
- 8月
(仮称)やまぐちマーケットプラザ建設工事着工(20日)
- 秋穂図書館開館(1日)
写真④
- 市定住自立圏中心市宣言(31日)
- 9月
国体リハーサル大会「全国センター・ファイア・ピストル射撃競技大会」開催(3日~4日)
- 仁保地域交流センター開設(6日)
- 国体リハーサル大会「全日本社会人ホッケー選手権大会」開催(11日~12日)
- 市定住自立圏形成方針策定(28日)
- 市史「史料編大内文化」刊行(30日)
- 10月
丸協運輸株式会社との山口テクノ第2団地進出協定に調印(5日)
写真⑤
- 国体リハーサル大会「全国社会人サッカー選手権大会」開催(16日~19日)
- スペインパンプローナ市(姉妹都市締結30周年)に市民訪問団・公式訪問団が訪問(19~21日) ※10ページ参照
- 11月
山口地域夜間こども急病センター開設(15日)
- 嘉村礒多生家「帰郷庵」オープン(27日)
写真⑥
- 12月
国体リハーサル大会「全日本体操競技団体・種目別選手権大会」開催(3日~5日)

⑥嘉村礒多生家オープン

自然体験、農業体験等を地域の方と交流しながら楽しめる施設として整備。公募の結果愛称は「帰郷庵」に決定



丸協運輸株式会社
進出協定調印式



⑤丸協運輸株式会社進出協定調印式

総合物流企業の丸協運輸株式会社が、山口テクノ第2団地に進出決定。同団地の進出企業は10社、分譲率は約67%に

④秋穂図書館開館

地域の交流拠点として、秋穂地域交流センターと併設する形で整備された、市内6番目の市立図書館



各地域で取り組む「やまぐち式協働」のまちづくり

今年は、市内21地域それぞれの個性を生かした「やまぐち式協働」のまちづくりが、各地域づくり協議会のみなさんを中心に本格的に始まった年でした。市では、地域が主体となって活動するための支援体制を充実させ、その拠点施設となる地域交流センターの整備を行いました。

地域主体の活動支援体制強化

すべての地域交流センターに、地域と行政のつなぎ役として「地域担当職員」を配置し、市職員が一市民として積極的に地域活動に参加するための「地域活動応援隊」制度を創設しました。

また、これまで各種団体を通じて交付していた地域づくりのための活動費を、地域が主体的に活用できるよう「地域の個性を活かす交付金」として整理・拡充しました。各地域では、この交付金により自治組織である地域づくり協議会が中心となって、地域色あふれる独自の取り組みが展開されました。



地域づくりの拠点整備



仁保地域交流センターでのテープカットの様子

市では、地域づくりの拠点施設である地域交流センターを、老朽化・狭小化した施設から、順次整備しています。今年、4月に秋穂地域交流センター、9月には仁保地域交流センターを開設しました。

着実に進む 地域の取り組み

10月から11月に市内21カ所で開催した移動市長室（10ページ参照）では、地域づくり協議会から、みなさんが工夫を凝らし、地域のニーズに応じた取り組みが展開されていることが報告されました。「やまぐち式協働」のまちづくりは着実に地域に根付こうとしており、今後も地域と行政が共に地域づくりに取り組んでいくことを確認しました。



山口開府 650 年・湯田温泉復活 300 年記念事業

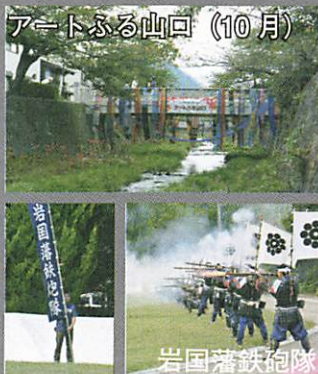
今年、大内氏により山口開府がなされたと伝えられる年から 650 年、湯田温泉が一時枯渇から復活して 300 年の記念の年に当たることから、民間と行政が一体となってさまざまな行事が展開されています。



国宝 瑠璃光寺五重塔
特別公開 (9月)



ゆらめき回廊
(9月)



アートふる山口 (10月)



龍福寺
復原特別公開 (10月)



井沢元彦氏による
記念講演
(8月)



白狐まつり
たいまつ
行列



白狐まつり
狐の嫁入り



白狐まつり
たいまつ
行列

パラの足湯
(1月～12月)



クラウドフォレスト
CLOUD FOREST
(8月～10月)

日本のクリスマスは山口から (12月開催)

地球温暖化防止に取り組もう！

12月は地球温暖化防止行動月間です！

■問い合わせ 市環境保全課（☎083・941・2181）

私たちが住む地球において、環境問題はますます複雑・多様化し、中でも地球温暖化問題は差し迫った課題となっています。わが国においては、2020年に、温室効果ガスを25%削減するとの目標を掲げています。

本市においても、地球温暖化対策地域推進計画を策定し、本市における平成29年度の二酸化炭素排出量の削減目標を、「平成16年度比で25%以上削減」することとしています。

特に、増加率の高い家庭から排出される二酸化炭素については、1世帯あたりの排出量を「平成16年度比で43%以上削減」という目標を設定しています。

目標を達成するためには、市民、事業者、市が一体となってさまざまな取り組みを実行する必要があります。みなさんも家庭からできる地球にやさしいことを実践しましょう。

○エコな生活スタイルを選択しよう

- ・ウォームビズを実践し暖房の設定温度を20℃に設定
- ・マイ箸やマイボトルの使用
- ・公共交通機関や自転車の利用
- ・ライトダウンの実践

○省エネ製品を選択しよう

- ・白熱電球の、電球型蛍光灯やLED電球への買い替え
- ・省エネタイプのエアコンやテレビ、冷蔵庫への買い替え
- ・ハイブリッド車などのエコカーへの買い替え

○自然を利用したエネルギーを選択しよう

- ・新築時やリフォーム時に「太陽光発電」の導入

県内一斉ライトダウンキャンペーンにご協力を！

12月1日（水）から31日（金）の間、地球温暖化防止に向けた県内一斉キャンペーンの一つ、「ライトダウン（屋外照明等の消灯）キャンペーン」を実施します。ぜひ、みなさんの家庭でも、取り組みましょう。

■取り組み内容

- ・家庭…家族が一つの部屋に集まり、他の部屋を消灯
- ・事業所等…夜間ライトアップ施設の消灯や不要な電気の消灯の呼び掛け

■重点取り組み日

- ・12月22日（冬至）
20時から22時までの2時間程度

市の施設の取り組み

山口市役所本庁（前庭駐車場）に、老朽化した外灯（水銀灯）4基6灯を撤去し、エネルギー効率の高い電球であるLED外灯10基17灯を導入しました。

また、9月6日に開設した仁保地域交流センターに、太陽光発電システムを導入しました。

今後も、老朽化の著しい施設において省エネ設備を導入するとともに、新たに設置する施設に、太陽光発電システム等の新エネルギーを積極的に導入していきます。

山口市役所本庁（前庭駐車場）

年間のCO₂排出量を約3,700kg-CO₂（約81.6%）ほど削減することが可能になります。

※平均点灯時間 10h/日

水銀灯 消費電力量 2.24kwh（実測値）

LED照明 消費電力量 0.412kwh（実測値）

電力のCO₂排出係数 0.555kg-CO₂/kwh で試算



仁保地域交流センター

年間発電量は約10,000kwhとなり、CO₂排出量を約5,800kg-CO₂ほど削減することが可能になります。

※パネル規模（10kwh）

1kwhあたりの年間発電量 1,051.2kwh/（kw・年）

電力のCO₂排出係数 0.555kg-CO₂/kwh で試算



環境川柳コンテストの受賞作品決定！

市報9月15日号で環境川柳を募集したところ、37作品の応募がありました。審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞2点、特別賞1点が決定しました。

■問い合わせ 温暖化とめるつちやネットワークやまぐち（事務局 市環境保全課内 ☎083・941・2181）



とめ麻呂くん

☆最優秀賞

取り戻せ 地球の姿 子の未来（大内 藤本さん）

☆優秀賞

颯爽と 自転車こぐパパ 惚れ直し（平川 あー太郎さん）

☆優秀賞

エアコンに 吾が家の家計 熱くなり（湯田 石原さん）

☆特別賞

ガリガリと 地球を齧る 温暖化（吉敷 田辺さん）



搬入物検査機



事業系ごみの搬入物検査を実施しています

市清掃工場では、家庭ごみと併せて、事業活動で出るごみ（事業系ごみ）を受け入れて処理しています。この事業系ごみを対象に、資源化できるものや、焼却炉を傷めるなど焼却に不適なものが混入されていないかを検査し、分別マナーの向上を目指しています。

■問い合わせ 市環境施設課 (☎ 083-941-2188)

■平成 21 年度搬入物検査実績

総搬入件数	63,107 件
事業系ごみ搬入件数	29,098 件
検査台数	831 台
不適物搬入台数	349 台
持帰り指導台数	107 台
不適物混入率	42 %
持帰り率	13 %

市では、平成21年度より検査機を導入し、事業系ごみ搬入物検査を実施しています。平成21年度は831台の車両を検査したところ、349台の車両から搬入が不適切なごみが発見され、適正な指導を行いました。不適切なごみの多くは資源化可能な紙類や容器類ですが、焼却可能な金属類も混入しています。事業活動から発生した廃棄物の分別処理は、廃棄物処理法で定める事業者の義務となっていますので、適正な処理をお願いします。

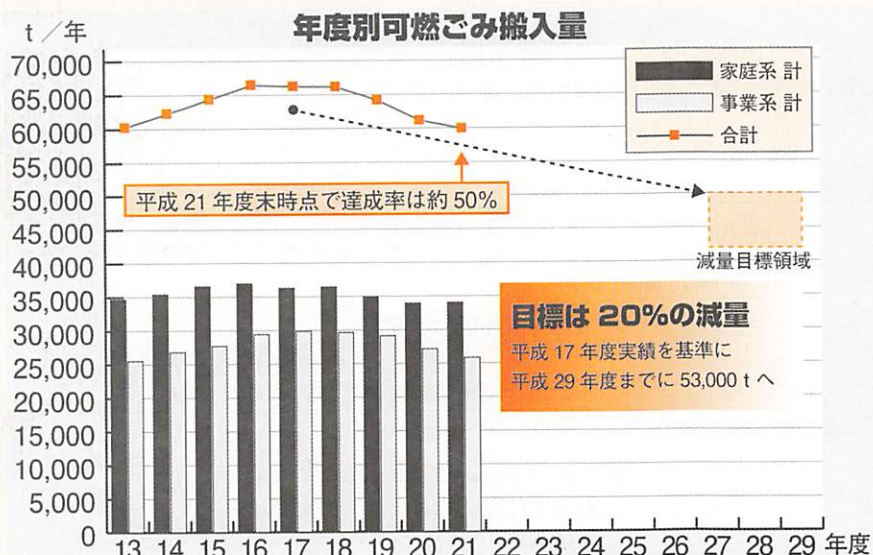
検査車両の約40%に
搬入不適物

減量目標 20%

市一般廃棄物処理基本計画では、平成17年度のごみ搬入実績を基準に平成29年度までに20%の減量を目標としています。

現在、みなさんの分別・資源化へのご理解とご協力により、搬入されるごみの量は順調に減少し、平成21年度末時点での達成状況は目標の約50%となっています。

目標に向けて、引き続きごみの分別とリサイクルにご協力をお願いします。



市では、排出現場での検査指導の回数を増やし、排出事業者の方への分別・資源化による減量の取り組みをお願いしていきます。事業者のみなさんには、より一層の分別・資源化へのご協力をお願いします。

搬入検査による
分別指導の徹底

なお、事業者のみなさんが市清掃工場へ廃棄物を搬入される際は、搬入許可証が必要で、詳しくは、上記までお問い合わせください。



職員の任用、職員数、給与、勤務時間その他の勤務条件など、平成 21 年度の人事行政の運営等の状況を公表します。これは、市の人事行政運営における公正性、透明性を高めるため「地方公務員法」「市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき公表するものです。

■問い合わせ 市職員課 (☎ 083-934-2727)

③-2 職員給与費の状況 (特殊勤務手当・時間外勤務手当)

区分	内 容
特殊 勤務手当	支給総額 81,904 千円
	支給対象職員 1 人当たり平均支給年額 136 千円
	職員全体に占める手当支給職位の割合 37.5%
	※税務事務従事手当、環境衛生業務手当、福祉事務手当など 16 種類があります。
時間外 勤務手当	支給総額 386,988 千円
	職員 1 人当たり平均支給年額 241 千円

④ 一般行政職のラスパイレス指数※の状況

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
101.0	101.6	101.6	101.6	99.9

※国家公務員の給与水準を 100 とした場合の給与水準。

平成17年度は、1市 4町の合併前の旧山口市の状況を記載し、平成 21年度は、旧阿東町との合併前の山口市の状況を記載しています。

(4) 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

① 勤務時間等について

区分	内 容
勤務時間	8 時 30 分～ 17 時 15 分
休憩時間	12 時～ 13 時 (1 時間)
週休日	土・日曜
休 日	「国民の祝日に関する法律」に規定する休日と年末年始 (12 月 29 日から翌年の 1 月 3 日まで)

※交代制勤務の職場などは、上記と異なる場合があります。

② 休暇制度等について

区分	内 容
年次有給 休暇	1 年につき 20 日間を付与。新規採用職員は 15 日間を付与
病欠休暇	負傷や疾病のため療養する必要がある、勤務しないことがやむを得ないと認められる場合の休暇。公務による負傷・疾病、結核性疾患に該当する場合は 1 年、私傷病に該当する場合は 90 日を与えることができます。
特別休暇	結婚、出産、忌引など、特別の理由により勤務しないことが相当である場合の休暇。
育児休業	職員は 3 歳に満たない子を養育するため、3 歳に達する日まで、休業することができます。

(5) 職員の分限・懲戒処分の状況

「分限処分」は公務の能率の維持を目的とした処分で、「懲戒処分」は職員が一定の義務違反を行った場合に責任を問うための制裁的処分です。

① 分限処分者数 (単位：人)

処 分	人 数	具体的事由
免 職	0	
降 任	0	
休 職	23	心身の故障のため (23 件)
降 級	0	
合 計	23	

② 懲戒処分者数 (単位：人)

処 分	服務違反関係	道路交通法違反	合 計
免 職	0	0	0
停 職	0	0	0
減 給	0	0	0
戒 告	2	8	10
合 計	2	8	10

※公務外の行為に対する処分を含む。

(6) 職員の服務の状況

地方公務員法の規定により、次のような職務上の義務があります。

- ・法令等および上司の職務上の命令に従う義務
- ・信用失墜行為の禁止
- ・秘密を守る義務
- ・職務に専念する義務
- ・政治的行為の制限
- ・争議行為等の禁止
- ・営利企業等への従事制限

(7) 職員研修と勤務成績の評定の状況

① 職員研修について

地方分権の進展による新たな業務に対応し、住民サービスを向上させるため、職員が個々の能力を一層高める必要があります。

区分	内 容	受講者数
一般研修	一般職員や係長級などの各階層で要求される能力を習得するため、対象全職員に実施した研修。	延べ 212 人 (10 コース)
特別研修	地方分権に対応し経営能力向上を目指すマネジメント研修、政策形成研修、接遇研修など、広く市政全般に目を向けて実施した研修。	延べ 606 人 (9 コース)
派遣研修	高度な専門知識の習得、組織を支える専門家「スペシャリスト」の育成などを重視し派遣した研修。	延べ 146 人 (78 コース)

② 人事評価システムについて

平成 19 年度から、一部運用を開始しました。今後も、公務の効果的・効率的な運営を確保するため、職員の能力を最大限に活用できるよう、その構築・運用に努めます。

(8) 職員の福祉と利益の保護の状況

① 安全衛生管理体制の状況

「労働安全衛生法」「市職員健康管理規定」等の規定に基づき、安全衛生委員会と衛生委員会を設置し、快適な作業環境の整備、職員の安全と健康の確保などの労働安全衛生管理に努めています。また毎月 1 回、産業医による健康相談・ストレスケア相談事業を実施しています。

② 福利厚生事業の状況

「地方公務員法」の規定に基づき、職員の元気回復のための事業等を計画的に実施するため「山口市等職員共済会」を設置しています。毎月の職員の会費 (給料の 1,000 分の 2、計約 1,300 万円) を財源に各種給付事業を、市からの交付金 (約 590 万円) を財源に健康管理等を行って

③ 公務災害補償の状況

加入団体	公務災害	通勤災害	計
地方公務員災害補償基金山口県支部	23 件	1 件	24 件

(9) 公平委員会の業務の状況

① 勤務条件に関する措置の要求の状況

実績なし

② 不利益処分に関する不服申し立ての状況

実績なし

平成 21 年度の 人事行政の運営等の状況報告

(1) 職員の任免と職員数に関する状況

① 採用・退職者数

(単位：人)

時 点	行政 事務等	土 木	保健師	保育士・ 幼稚園教諭	消 防	文化財 主事	建 築	環境衛生 整備員	給食調理 員等	社会 福祉士	その他※	合 計	【参考】 再任用職員
20年度退職者数	28	1	2	9	4	0	0	3	5	0	1	53	10
21年度採用者数	8	0	2	9	25	0	0	0	0	2	0	46	12
増減数	▲20	▲1	0	0	21	0	0	▲3	▲5	2	▲1	▲7	2

※介護福祉士、電気、水質管理等の職種

② 職員数

(単位：人)

時 点	行政 事務等	土 木	保健師	保育士・ 幼稚園教諭	消 防	文化財 主事	建 築	環境衛生 整備員	給食調理 員等	社会 福祉士	その他※2	合 計	【参考】 再任用職員
平成20年4月1日	927	152	43	139	194	6	29	91	80	0	15	1,676	45
平成21年4月1日	907	151	43	139	220	6	29	88	75	2	14	1,674	47
増減数	▲20	▲1	0	0	26※1	0	0	▲3	▲5	2	▲1	▲2	2

※1 平成20年10月1日採用5人含む

※2 介護福祉士、電気、水質管理等の職種

○ 阿東町合併時職員数

(単位：人)

時 点	行政 事務等	土 木	保健師	保育士・ 幼稚園教諭	消 防	文化財 主事	建 築	環境衛生 整備員	給食調理 員等	社会 福祉士	その他※	合 計	【参考】 再任用職員
平成22年1月16日	996	155	48	152	218	6	29	88	85	2	16	1,795	47

※介護福祉士、電気、水質管理等の職種

(2) 職員の競争試験と選考の状況 (平成 21 年度実施 平成 22 年 4 月 1 日採用)

(単位：人)

試験区分	試験職種	採用予定人数	応募者数	一次試験		二次試験		採用者数
				受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	
大学卒業程度	行 政	10人程度	233	120	26	17	14	9
	土 木	3人程度	21	10	8	5	4	4
	建 築	2人程度	4	2	2	2	1	1
	消 防	4人程度	35	25	9	8	4	3
高校卒業程度	行 政	4人程度	37	25	14	14	8	7
	行政(身体に障害のある人)	1人	3	3	2	2	1	1
	土 木	2人程度	8	5	4	4	2	0
	消 防	5人程度	32	27	10	10	7	6
	任期付(国体競技運営)	3人程度	16	14	8	8	4	4
	任期付(国体事務)	3人程度	27	24	8	6	3	3
専門職	保健師	1人程度	17	12	6	5	3	3
	保育士・幼稚園教諭	8人程度	52	41	20	19	10	7
	管理栄養士	1人程度	38	22	5	5	1	1

(3) 職員の給与状況

① 人件費の状況 (平成 21 年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 (平成 21 年 3 月 31 日現在)	歳出額 (A)	実 質 収支額	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
人	千円	千円	千円	%
194,974	75,699,085	670,186	14,787,255	19.5

※旧阿東町と合併後の山口市の決算額を合算した通年の状況を記載しています。また、人件費には、特別職に支給する給料・報酬を含みます。

② 職員給与費の状況 (平成 21 年度普通会計決算)

職員数 (A)	給 与 費				1人当たり 給与費 (B/A)
	給 料	職員手当	期末手当 勤勉手当	給与費計 (B)	
人	千円	千円	千円	千円	千円
1,605	6,160,351	1,283,671	2,299,884	9,743,906	6,070

※職員手当には、児童手当と退職手当は含みません。
職員数は、平成 21 年 4 月 1 日現在の人数です。
※平成21年度より1～3%の給料減額を行っています。

③ -1 職員手当の状況

区 分	山 口 市	国
期末手当 勤勉手当 (21年度支給割合)	期末手当…2.75月分(1.5月分) 勤勉手当…1.40月分(0.7月分) 職制上の段階、職務の級等による加算措置…有 ()内は、再任用短時間勤務職員に係る支給割合です。	同左
退職手当 (支給率)	勤続20年 自己都合 23.50月分 勤奨・定年 30.55月分 勤続25年 33.50月分 41.34月分 勤続35年 47.50月分 59.28月分 最高限度額 59.28月分 【その他加算措置】 ・定年前早期退職特例措置 2～20%加算	同左
扶養手当	配偶者 13,000円 配偶者以外の扶養親族 6,500円 配偶者がいない場合(1人まで) 11,000円 満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子 1人につき5,000円加算	同左
住居手当	借家…3,000円～27,000円 自宅…3,000円(新築5年間までは4,500円)	借家(家賃12,000円以上)…最高27,000円まで
通勤手当	交通機関支給限度…65,000円 交通用具…片道60kmを上限に24区分し、1,000円～38,500円を支給	交通機関支給限度…55,000円 交通用具…片道2～60kmを13区分し、2,000円～24,500円を支給

紹介します！ 輝くひと No.5 アートで輝く人



第2回やまぐち新進アーティスト大賞・ACS賞受賞
渡邊陽子さん (34)

市が、将来一層の活躍が期待されるアーティストに贈る「やまぐち新進アーティスト大賞」と、市民が選ぶ「やまぐちACS賞」の第2回受賞者の陶芸家 渡邊陽子さん。今回は渡邊さんに、陶芸に込める思いや、12月開催の展覧会の見どころなどをお聞きました。

■問い合わせ 市広報聴聞課
(☎ 083-934-2753)

土での立体表現を志したきっかけ

小さいころから絵を描いたり、身近な素材でものを作ったりするのが好きで、美術に興味がありました。高校2年生のときにたまたまテレビで目にした美術番組で、イギリスの陶芸家の海の生物を題材にした作品を見て、土を使った陶芸で立体表現をしていくことを意識し始めました。その後、多くの陶芸家を生み出している京都市立芸術大学を目指して勉強し、入学することができました。

京都で過ごした学生時代、転機となったイタリア留学

大学では、陶芸の基本技術や陶芸家としての基本姿勢を学ぶことができました。当時先生からいただいた「自分でしか光を当てることができない仕事『表現』を見つけたなさい」という言葉は、今でも深く心に残っています。

まだ自分の作風が確立していなくて、少し焦りを感じていた大学4年生のときに、いったん自分にブレーキを掛けてみることに必要だと思い、



学生時代の作品を振り返る

大学の先輩が工房を開いているイタリアのフィレンツェ市に留学しました。

3カ月間という短い期間の留学でしたが、外からものを見ることで広い視野を持てるようになり、改めて自分は日本人なんだ、ということ意識できるようになりました。

イタリアから京都に戻り大学の制作展に出品したところから、自分の思っていた作品を少しずつかたちにできるようになり、この世界でやっていけるかなと思えるようになりました。今振り返ってもやはり、この留学は自分にとって大きかったですね。

京都から山口に戻ったわけ

大学を卒業してしばらくは、京都で陶芸を教えながら、自分の作品も作る、といった生活をしていました。

陶芸家に限らず芸術家が陥りやすいパターンとして「自分の信じる作風で作品を作っていたい、けれどそれでは生活できない。そこでアルバイトなどに時間を割くと、今度は作品作りに打ち込めない」という悪循環があると思うんです。自分もそういう状況に陥りかけていたとき、陶芸に打ち込みたい、作品作りを続けたいと悩んだ結果、家族のいるふるさと山口に帰る、自分の原点に帰るという選択をしました。

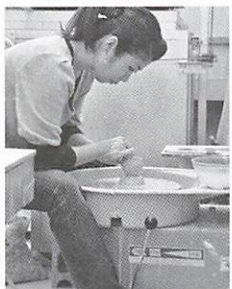
恵まれた制作環境

〓 山々・自然・落ち着いた雰囲気〓

これまで山口を意識して作品を作っているつもりはなかったのですが、あらためて考えてみると、山口の地形が自分の作風に影響を与えていると思うようになってきました。もともと山口の山々に囲まれた地形が好きなんです。自然に囲まれたのんびり落ち着いた雰囲気の中で作品の制作に打ち込めるというのは、とても恵まれていると思います。

京都で過ごした8年間

は、どうしても他人との競争を意識して



しまいがちだったのですが、ここでは自分のペースで淡々と仕事に打ち込めるんです。また、小学校から高校まで過ごしていた地元なので、自分を応援してくれる友人が多いのも励みになります。

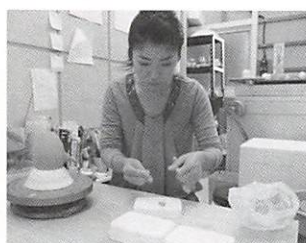
やまぐち新進アーティスト大賞・やまぐちACS賞の受賞

やまぐち新進アーティスト大賞（以下大賞）について、一番驚き、また共感したのは、地元でアーティストを支える仕組みづくりを目指し、アーティストを育成するという目的を持っている点でした。これが芸術の都フランスのパリであれば驚くことではないのかも知れませんが、国内の、しかも地元の山口だったのでなおさらです。



ACS賞審査対象作品
「光の方へ」(上)、「万華鏡」(下)

賞に応募した結果が、大賞の受賞ばかりか、市民の方に選んでいただくやまぐちACS賞（以下ACS賞）まで同時に受賞できたことは本当に驚くばかりでしたが、幅広い方に評価していただけたのはとても嬉しいことです。これまで自分を応援してくれた家族や友人に少しは恩返しできたかな、と思う一方、受賞者としての今後の活動に責任も感じています。



自分には表現手段がたまたま土を使っ
た陶芸でしたが、どんな分野にしても
自分の感性を信じてあきらめないで続
けることが大切だと思います。恩師か
ら「続けていけば、自分の信念が時
代の流れや世の中と一致する時が必ず
やって来る」という言葉をいただいた
ことがあります。いつ来るかわからな
いその瞬間を逃
さないためにも
常に感性を研ぎ
澄まし、まずは自
分が感動できる
ものに打ち込むこ
とが大切ではな
いでしょうか。

先曰、地域への恩返しの意味も込め
て、徳地の島地保育園に粘土制作セミ
ナーの講師としてお邪魔しました。こ
のセミナーには、子どもの美術教育と
いうねらいはあったのですが、変に考
えすぎず素直に土と向かい合う子ども
たちとのふれあいがとても楽しく、む
しろ私の方が
作品作りへのパ
ワーをもらいま
した。こういっ
た形で、私なり
にこれからも地
域に貢献してい
けるといいなど
思っています。

あきらめないで続けることの大切さ



セミナーの様子(子どもとともに
山口県の文化を育てる会 提供)

そんな渡邊さんによる、地元 山口での展覧会！

青と白の陶展

第2回やまぐち新進アーティスト大賞
第2回やまぐちACS賞 The Future of Pottery & Sculpture
陶芸家
渡邊陽子



山口市芸術家育成支援事業
2010.12.9 thu >>>> 14 tue
山口井筒屋 美術ギャラリー

「青と白の陶展」

●期間 12月9日(木)～14日(火)

●時間 10時～19時

※初日は10時30分から。最終日は16時まで

●場所 山口井筒屋5階 美術ギャラリー

一展覧会開催に当たって

自分の作品を多くの方に見てもらえる展覧会開催の機会を地元でいただけるなんて、本当に恵まれているなあと思っています。展覧会のタイトル「青と白の陶展」には、



大賞審査対象作品
「ミチル」

自分が陶芸を通じて表現したい「生命の源である海を表す青」、そして学生時代からの自分の作品の基調となっている「青との対比としての白」という2色で織り成す自分の今の作風を素直に込めました。どなたが来られても楽しんでいただける展覧会にしたいと思っていますので、ぜひ期間中に会場に足を運んでいただき、たくさんの方に私の作品を見てもらえたらいいと思います。

地元アーティストの育成×市民のみなさんと支える仕組みづくり

山口市芸術家育成支援事業「やまぐち新進アーティスト大賞」

○事業の目的

本事業は、将来一層の活躍が期待される本市のアーティストに賞を贈ることで創作活動を奨励し、受賞者に発表機会の提供を行うなど、アーティストの育成と地元のアーティストを地域や住民が支える仕組みづくりを目指しています。

○受賞者のその後の活動

昨年度開催の「二人の和明展」では、第1回やまぐち新進アーティスト大賞の平川和明さん(家具職人)のシンブルなデザインと機能性を両立したモダンで上品なデザインの家具、そして、第1回やまぐちACS賞の原田和

明さん(オートマタ〈西洋のからくり人形〉作家)の卓越したアイデアのもとハンドルを回すと絵本の一場面を見るようなユーモアあふれる作品が多くの方に評価され、この一年間新しい創作活動にチャレンジされました。そんな二人は、11月下旬に市内で展覧会「二人の和明は、いま」を開催して、受賞から一年たった自分たちの成長を市民のみなさんに披露されるなど、山口を拠点にご活躍されています。

二人の最新の活動状況などが分かる HP はこちらから！
平川さん…LB FURNITURE WORKS / 原田さん… 象舎 で検索

市政トピックス

スペイン・パンプローナ市姉妹都市締結三〇周年事業

10月19日～21日、姉妹都市締結30周年を記念して、市民訪問団15人、市長・議長ほか公式訪問団6人がパンプローナ市を訪問しました。



訪問団とパンプローナ市のみなさん

図書館や学校を訪問したり、山口公園で記念植樹を行ったりして、大変和やかな雰囲気の中、両市の友好を深めることができました。

また本市では、11月3日～7日の間、文化交流の一環で、山口井筒屋5階で、パンプローナ市のORRIZURUGYラリーから出展された29点の絵画・写真の展示とパンプローナ市在住のアリシア・オタエギさんと市民によるワークショップを開催しました。

市では今後も姉妹友好都市との友好関係を深めながら、国際化の推進に積極的に取り組めます。

市総務課国際交流室

(☎083・934・2725)

「移動市長室」を開催

10月4日～11月17日の間、市内21カ所で移動市長室を開催しました。

今回のテーマは「地域づくり」で、各地域づくり協議会のみなさんから現在の取り組みの状況や課題についてご報告いただき、市長と意見を交わしました。

ご来場のみなさんからは、今年度創設した「地域づくり交付金」の運用方

法や、地域が抱える課題への対応など、さまざまご意見やご提案をいただきました。

市では、みなさんからいただいた貴重なご意見等を参考に、よりきめ細やかな地域づくりが進展するよう、今後施策を充実してまいります。

市広報広聴課

(☎083・934・2884)

「山口市観光まちづくりプラン」採用プランが決定しました



市民のみなさんの視点による観光素材の発掘や地域の活性化につながる旅行プラン、体験交流プログラムを募集した「平成22年度山口市観光まちづくりプラン」で、このたび5人の方のプランが採用されました。採用プランは、今後、提案者・観光関連団体等と協力して事業化に取り組みます。

採用プランの詳細は、市ホームページ（表紙参照）で公表していますのでご覧ください。

【採用作品】

プラン名	提案者
春・夏・秋・冬 収穫及び温泉の喜び 体験観光	富田信行さん (宮野)
ホテルと湯の散歩	
山口の温泉プロジェクト	濱田泰さん (湯田)
山口市周辺の「道の駅」をめぐる ツアー	橋本貴大さん (平川)
素の自分旅（すっぴんたび）	白井千恵子さん (平川)
湯田温泉美容ツアー	瀧末翼さん (平川)

■問い合わせ 市観光課 (☎083-934-2810)

萩焼作家 大和保男氏「第30回伝統文化ポララ賞優秀賞」受賞

山口県指定無形文化財萩焼保持者の大和保男氏（宮野在住）が11月8日に市長を訪問し、「第30回伝統文化ポララ賞優秀賞」の受賞を報告されました。

この賞は、財団法人ポララ伝統文化振興財団の主催で、無形の伝統文化の保存・振興を図るため、伝統文化の分野で貢献され今後も活躍が期待できる個人等を奨励するものです。

市長は「この栄誉は市民だけでなく県民の誇りです。ますますのご活躍を期待しています」とお祝いの言葉を述べ、大和氏は「このような大きな賞を

いただき驚くとともに、大変光栄に思います。今、萩焼の伝統窯を守り、継承することは非常に難しい状況になっていま

すが、これからもいい仕事を残していきたいと思っています」と応えられました。

市文化政策課

(☎083・934・2717)



市長に受賞を報告される大和氏

キシタの串ぐらし

その5：「番外編 嘉年」

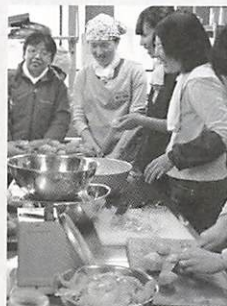
阿東の嘉年に行ってきました。

10月半ばの気候のいいころ、串の人から「阿東も寒いよ～」とおどかさながら、景色の良い緑の中を車で走ること1時間で到着です。

そこで5日間の農山村体験プログラムが行われ、東京・大阪圏から十数人の参加者が集まりました。私もリーダーという肩書きで参加することになり、串と違うところ、同じところなど、改めて串のことを考える機会になりました。

嘉年は専業農家も多く、特産品のトマトでジャムを作るなど加工品の開発にも力を入れていて、活気があるように感じます。また、畜産も盛んで、子牛のセリに連れて行ってもらいました。あれほどの数の牛が並んでいるのを見るのは初めてでしたし、子牛といっても私から見れば十分大きく、セリ場独特の雰囲気にも圧倒されました。

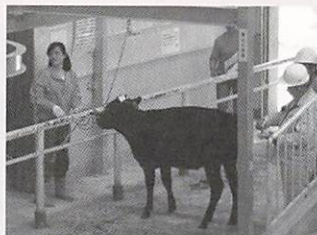
参加者は皆、農作業を手伝う気満々で来ていたのですが、受け入れてくれた農家さんにはそんな気はな



農山村での暮らしに興味を持つ若者を、地域活性化を目指す地方自治体に1年間派遣する事業「緑のふるさと協力隊」で、今年4月に奈良県から徳地串へやって来た喜下美穂さん。このコラムでは、喜下さんが、串のみなさんとの日々の暮らしの中で感じたことや気付いたことをつづります。

く、とにかくいろいろなことを体験させてあげようと、あの手この手でもてなしてくれるのです。串で半年過ごした私には当然予想できていましたが、他の参加者はやはりそのことに感動していました。私も串に来た時、初めて会う私に対してどうして皆こんなに温かい言葉を掛けてくれるのだろうと、開いてくれた歓迎会でボロボロ泣いてしまったことを思い出しました。今回、嘉年のみなさんも、私達を本当に温かく迎えてくれ、このぬくもりは都会ではなかなか味わえないんだよなあ、と改めて感じました。

一方串では、焼き米やこんにゃく作りを手伝っては食べ、栗の渋皮煮や焼き芋やらをもらっては食べ…。焼き米は玄米を炒ってから精米した保存食で、最近は串でも作る人はほとんどいないようです。こんにゃくも実際に作るのは初めてで、手間は掛かりますがスーパーで買ったものとはまったく味が違います。そんなこんなで目前に迫った冬に備えて栄養を蓄える毎日です。



ご覧ください 山口市の広報番組 12月の放送予定です



ラジオ番組
Radio Program

ON AIR

シティ・インフォメーション

FM山口 毎週月・金曜の
9時25分から4分間放送

やまぐちマイタウン

山口放送 (KRY)

毎週木曜の13時40分
から5分間放送



2コーナーで構成。人
や文化、歴史などの
地域資源を紹介する
情報番組です。

山口ケーブルビジョン (12 チャンネル)

「このまちに愛たい」 (20 分)

- ① 青と白の陶展
～第2回やまぐち新進アーティスト大賞～

曜 日	12/1 (水) ～ 15 (水)
月、水、金、日	7:35、21:50
火、木、土	12:05

- ② 国際交流～パンブローナ市姉妹都市締結
30周年、済南市友好都市締結25周年～

曜 日	12/16 (木) ～ 31 (金)
月、木、日	7:35、12:05
火、金	7:35、21:50
水、土	12:05、21:50

インフォ
「infoやまぐち」 (10 分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映
毎日…7:55、12:25、22:10



市政のPR から地域情
報まで、生活に身近な
話題を幅広くお届け
します。

山口朝日放送 (YAB)

毎週水曜9時55分から4分間放送

1・8 日 「やまぐち
新進アーティスト大賞」

15・22・ 「年末のごみの出し方
29 日 臨時資源物ステーション」



市政情報や各種イ
ベント情報などを
分かりやすくお伝
える番組です。

テレビ山口 (TYS)

毎週日曜11時40分から4分間放送

5 日 「やまぐち
新進アーティスト大賞」

12・19・ 「エコドライブ講習会
26 日 レポート」

○番組の感想をお寄せください

〒753-8650 山口市亀山町2-1

市広報広聴課あて

☐ koho@city.yamaguchi.lg.jp

GO!2011

おめでとう!山口国体
おめでとう!山口大会



ちよるる通信

■問い合わせ 市国体推進局総務企画課 (市実行委員会事務局) ☎ 083-984-8121)

http://www.choruru.net/ ☐ kokutai@city.yamaguchi.ig.jp

□記事に関するご意見・ご要望をぜひお寄せください。

大会マスコットキャラクターの「ちよるる」です。今月は千葉国体・千葉大会で活躍されたみなさんをご紹介します。

10月に閉幕した「ゆめ半島千葉国体・千葉大会」に山口市から出場し、入賞された選手の表彰式を11月9日に開催しました。

千葉国体では、山岳競技の大田選手・小田選手のペアでの2年連続優勝をはじめ、24人が入賞を果たしました。チームやまぐちは、総合順位で目標の15位以内を達成する13位に躍進し、来年の山口国体では山口県初の総合優勝(下記参照)が期待されます。

千葉大会では出場選手6人全員がメダルを獲得し、チームやまぐち全体でもメダル獲得数が、個人競技で過去最多の58個となるなど、選手のみならずは大活躍でした。(入賞者一覧および表彰式出席者からのひと言をホームページ(上記参照)で紹介しています。)

今後も山口国体・山口大会で上位進出を目指す選手に熱い応援をよろしくお願います。



山口国体・山口大会での活躍を誓う出席したみなさん



千葉国体・千葉大会入賞者表彰式を開催!

ひと言いただきました 軟式野球(成年男子) 3位入賞



おおばやしえいじ
大林英二監督

市報7月1日号11ページに登場していただいています

故障者が続出し大変でしたが、チームが一丸となり戦うことができました。来年こそは優勝できるよう頑張りますので、応援よろしくお願いします。(準決勝で千葉県代表と延長16回を戦い、1-2で惜敗)

千葉国体の主な競技結果(敬称略)

- 卓球 成年男子…2位(吉田海偉、岸川聖也、徳増信弥) / 少年男子…1位(平野友樹、吉村真晴、有延大夢)
- 山岳 少年男子…リード2位(津守暁斗) / 少年女子…リード・ボルダリング1位(大田理姿、小田桃花)
- 空手道 成年男子組手個人重量級…2位(井刈智)
- 千葉大会の主な競技結果(敬称略)
 - 陸上競技 少年2000m…1位、少年1000m…2位(石田佳一郎) / 壮年立幅跳…1位(広本邦彦) / 1部スラローム…2位、ピンバック投…2位(若本裕美)
 - 卓球 区分1・2部…1位(谷口英雄) / 区分2・2部…1位(大平悟)
 - フライングディスク アキユフシー・ディスリート・セブン…2位(辻村賢之介)

教えて!ちよるる「得点の計算方法と総合順位」

●国体総合順位は、どうやって決まるの?

冬季大会を含む正式競技で入賞すると、競技得点が与えられます。それに参加得点を加えた合計点数によって順位が決まります。合計得点が最も高かった都道府県の男女総合第1位に「天皇杯」、女子総合第1位に「皇后杯」が与えられるんだよ。



●参加得点とは何ですか?

国体(各ブロックの予選大会を含む)に参加すると、競技ごとに10点が与えられるんだよ。



●競技得点は、どうやって計算されるの?

各競技で8位までの都道府県に競技得点が与えられるんだよ。

競技者(個人・団体)	1位	2位	3位	...	8位
個人競技	8	7	6	...	1
4人以下の競技	24	21	18	...	3
5人以上7人以下	40	35	30	...	5
8人以上	64	56	48	...	8

第65回国民体育大会 ゆめ半島千葉国体 実施要項を参考

例1…サッカー(競技者が11人)

1位になれば64点です。

例2…競泳の成年平泳ぎ100m

1位になれば8点です。





特別企画！野田学園高等学校卓球部（千葉国体卓球競技少年男子の部 優勝）を直撃取材



はしづみひこ
橋津文彦監督

監督に聞きました

選手には将棋の「駒」でなく「指し手」になってほしいですね。

それぞれの部員が持っている許容量に卓球の技術を詰め込むのは簡単ですが、今後の人生を切り開く力を身に付けるために、どれだけその器を大きくしてやれるかを考えながら指導しています。

—優勝する自信はありましたか？
吉村さん もちろんです。青森県の青森山田、愛知県の愛工大名電など、全国の強豪を倒すために練習を重ねました。
有延さん 自分も優勝を目指して練習しました。
—練習は厳しいですか？
吉村さん ラリーが基本の、ごく普通の練習です。違うのは、どうすれば強くなれるのかを各自で考えることです。与えられるのではなく、自分で考えてつかみ取ることの積み重ねが自信となり、試合で追い詰められたときなどの突破口になっていきたいと思います。
—おふたりにとって国体とは？
吉村さん 市や県の代表として参加できる大会なので、活躍するところで感謝の気持ちを表せる大切な大会だと思っています。
有延さん 同じです。応援の方が多いと緊張しますが、気合いも入ります。

自分で考えることが大切！



平日の練習は午後9時まで。声を掛け合う明るい雰囲気の中、それぞれの課題に向け、自らを高めるための試行錯誤を繰り返します。

—練習後はどうされていますか？
吉村さん 卓球から離れ、寮生みなどでお笑い番組を見るのが楽しみです。（有延選手を見ながら）自分は勉強も頑張っています。
有延さん 自分…も（勉強を）頑張っているつもりです。
—追われる立場となる山口国体の意気込みを聞かせてください
吉村さん 強豪チームを直接倒して優勝したいです！
有延さん 選んでもらえるよう、全力を尽くします。

答えてくれたのはこの2人 （ダブルスでペアを組んでいます）



威風堂々がモットー
よしむらまはる
吉村真晴選手（2年）
さすが先輩、しっかり答えていただきました。寿司と肉が好きです。



こう見えて強気です
ありのふたいむ
有延大夢選手（1年）
先輩を立てる？ため、今回は聞き役でした。洋菓子に目がないです。

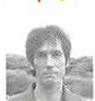
第2弾

ぜひ、ご来場ください！

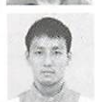
Go! 2011 おいでませ！山口国体山口市開催記念イベント
陸上競技フェスティバル「パネルディスカッション」

日本陸上界のトップ選手や監督が、過去の国体、世界大会に参加したときの思い出や感想、ロンドンオリンピックに向けての意気込み、陸上界の裏話などを語ります。また、選手からのプレゼントやちよるるグッズがあたる抽選会やサイン会もあります。（詳細は、市実行委員会事務局まで）

- ◆日時 12月12日（日）13時（開場）～15時30分
- ◆場所 県スポーツ文化センターアリーナ（維新公園内）
- ◆料金 無料
- ◆パネリスト



かるべしゅんじ
・刈部俊二氏【法政大学陸上競技部監督】
アトランタ・シドニーオリンピック出場



たのなかつく
・田野中輔氏【富士通】
2009世界陸上競技選手権大会出場（110mハードル）



かねまるゆうぞう
・金丸祐三氏【大塚製薬】
北京オリンピック出場（400m）



たかはしももこ
・高橋萌木子氏【平成国際大学】
2009世界陸上競技選手権大会出場（100m、200m）



たいごなおゆき
・醍醐直幸氏【富士通】
北京オリンピック出場（走高跳）

応援します！

山口国体・山口大会

「おいでませ！山口国体・山口大会」の開催に携わっている方からのメッセージを紹介します。

vol.9 湯田温泉旅館協同組合 理事長 みやかわ ちから 宮川 力さん

宿泊に携わる関係者として、全国からの選手団が快適に過ごせる環境の提供はもちろんのことながら、山口の食材を使用した「山口の味」の料理を提供し、各競技において選手がベストで臨めるようにサポートしていきたいと思っています。

また、全国にはまだ山口へ来たことのない人がたくさんいます。

国体は、山口市を全国に売り出す絶好のチャンスでもありますので、山口のお宝である歴史・文化・自然・味覚そして温泉といった「山口ブランド」を全国に向けて発信していきたいと思っています。

観光関連や体育関連の関係者だけでなく、私たちを含む地域の人々が全国からの来場者に温かく親切に対応をすることも重要だと思います。もう一度山口に来たいと好印象を持って帰られるよう頑張っていきたいと思います。



「海外たすけあい義援金」 にご協力を

紛争や災害に苦しむ海外の人々に援助の手を差し伸べる「NHK海外たすけあい」を、12月25日(土)まで実施します。寄せられた義援金は、自然災害や紛争などの犠牲者への緊急救援、発展途上国の赤十字社が行う保健衛生・災害対策などに役立てられます。

■受付窓口 郵便局、取扱表示のある金融機関、農業協同組合、NHK山口放送局(中園町2-1)、日本赤十字社山口県支部血液センター(野田172-5)、山口赤十字病院(八幡馬場53-1)

■日本赤十字社山口県支部
(☎0833-6222-0102)

「ため池実態調査」に ご協力を

市内の農業用ため池の実態調査を平成22年度末まで行っています。これは、現在の維持管理状況や施設の老朽化などを調査し、今後の安全管理や整備改

● 山口総合支所	〒753-8650	亀山町2-1	☎0833-9222-4111
● 小郡総合支所	〒754-8511	小郡下郷609-1	☎0833-973-2411
● 秋穂総合支所	〒754-1192	秋穂東6570	☎0833-984-2121
● 阿知須総合支所	〒754-1292	阿知須2743	☎0836-654111
● 徳地総合支所	〒747-0292	徳地堀1744	☎0835-521112
● 阿東総合支所	〒759-1512	阿東徳佐中3417-2	☎0833-956-0111

あれば、持参してください。

■期日 12月15日(水)

■受付時間 13時～13時30分(定員になり次第終了します)

■場所 市男女共同参画センター(市民会館事務所2階)

■対象 市民20人(先着順予約不可)

■市広報広聴課
(☎0833-934-2884)

消費生活相談員を 募集します

市消費生活センターでは、消費生活に関する相談業務等を行う相談員を募集します。詳しくは直接お問い合わせください。

■市消費生活センター
(☎0833-934-2692)

山口市民対象の弁護士 無料法律相談

日常生活での法律問題について、多くの方に解決の糸口を得てもらうよう、相談内容は初めてのものに限りません。登記・契約関係等の詳しい書類が

第17回クリスマス ナイトフェスティバル

■日時 12月23日(木・祝) 14時～20時

■内容 高さ約26m、20mの2本のみの木を約3万5千個の電球で飾った巨大クリスマスツリーのもと、いろいろな楽しい企画を行います。

■ツリーの点灯期間

12月23日(木・祝)～平成23年1月3日(月)および平成23年1月8日(土)～10日(月・祝)の日夜から22時まで。
※12月23日～25日、12月31日～1月3日、1月8日～10日は夜明けまで

■所 阿東地域交流センター地福分館(阿東地福上1697 ☎0833-9522-0301)

阿知須「いぐらの館」 郷土の古写真を集めて

小野田・宇部・阿知須地域の漁業、農業風景を主体にした写真の複写で、宇部市在住の吉富さんが各個人の家を訪問して収集された作品です。(無料)

■期間 12月12日(日)～26日(日)
※水、木曜休館

■時間 10時～16時
■所 阿知須「いぐらの館」(阿知須3425 ☎0836-65-2403)

住居・生活支援等のご相談もハローワーク山口へ

ハローワーク山口では「ワンストップ・サービス強化期間」を設定し、関係機関等と連携して住居・生活等の相談をお受けします。

お気軽にお問い合わせください。

■強化期間 12月1日(水)～15日(水)
■山口公共職業安定所 住居・生活支援窓口(☎0833-9222-0043)

休日当番医表 12月(市報 11月15日号裏表紙)の訂正

山口地域夜間こども急病センターの直通電話番号 【誤】083-921-0825 → 【正】083-921-8025

田中内科医院(12月5日)の住所 【誤】小郡上郷 → 【正】小郡下郷

問い合わせ 市健康増進課 (☎083-921-2666)

12月3日(金)～9日(木)は障害者週間

誰もが安心して暮らせる住みよいまちを目指して

障害のある方が地域で安心して暮らせる社会の実現に向け、ご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ 市高齢・障害福祉課

(☎ 083-934-2794 FAX 083-934-2647)

◆「身体・知的障害者相談員」をご存じですか

市では、障害のある方やその家族から、修学や就業など、さまざまな相談を受け、地域での活動の手助けとなるよう「身体障害者相談員」「知的障害者相談員」を委嘱しています。お近くの相談員に、気軽にご相談ください。

◆障害福祉サービスの利用等の相談窓口

【山口総合支所 福祉総合相談窓口】

☎ 083-934-2794 FAX 083-934-2647

【やまぐち障害者生活支援センター】

専門相談員のほかに、ピアカウンセリング（障害のある方による相談）も実施しています。

（朝倉町 4-55 なでしこ園内 ☎ 083-924-7035 FAX 083-925-5111）

【エールセンター】

知的障害のある方の地域生活をサポートします。

（下小鯖 2287-1 ☎ 083-902-7117 FAX 083-927-6620）

【ぴぽっと】

自閉症および発達障害がある方等を支援します。

（仁保中郷 962 ☎ FAX 083-929-0543）

【地域活動支援センターやまぐち】

精神に障害がある方の生活から就労まで生活全般の相談を受けます。

（鑄銭司 3347-2 ☎ 083-986-2832 FAX 083-986-3040）

■身体障害者（児）相談員（敬称略）

地域	氏名	電話番号
仁保中郷	番屋元生	083-929-0306
大内矢田	伊坂敏子	083-927-6767
宮野下	石永礼子	083-925-0130
白石二丁目	藤本トモエ	083-922-4511
前町	竹藤光男	083-920-1911
錦町	大平悟	083-928-5432
吉田	井藤美盛	083-925-3513
朝田	大庭晴子	083-932-6855
秋穂二島	開地美涼	083-987-2487
江崎	福増満	083-989-5146
江崎	古谷光政	083-989-3293
小郡下郷	高木和文	083-972-0640
小郡下郷	山根良夫	083-973-2305
小郡下郷	井藤泰子	083-972-0368
秋穂東	藤松千代子	083-984-3520
阿知須	中尾佐多彦	0836-65-2152
徳地藤木	井上昇	0835-54-0381
朝倉町	堅田雅子*	083-932-4320
宮野下	原田千恵*	083-923-9315
小郡上郷	緒方佳代子*	083-973-6265

■知的障害者相談員（敬称略）

地域	氏名	電話番号
下小鯖	岡山久代	083-927-2791
宮野下	藤井欽也	083-925-4716
中央五丁目	山藤美男	083-924-1033
小郡下郷	国本敏江	083-972-7529
秋穂東	江村三和子	083-984-2583
阿知須	田中里美	0836-65-3706
徳地野谷	岡村利子	0835-56-0017
阿東篠目	藤本磨須子	083-955-0277



新市「山口市」合併記念・NHK山口放送局開局 70 周年記念

「NHKのど自慢」出場者・観覧者募集

■日時 平成23年2月27日（日）11時45分～13時30分（開場11時）
■場所 市民会館

平成17年10月1日に新山口市が発足して5年、平成22年1月16日に旧阿東町と合併して1年を迎えます。その節目である年を記念し、多くの市民のみなさんが参加できる「NHKのど自慢」を山口市で開催します。市民のみなさん、ふるってご応募いただき、山口市の元気を全国に発信しましょう！

●出演 ゲスト…キム・ヨンジャ氏、小金沢昇司氏

司会…松本和也氏（NHKアナウンサー）

●放送予定 平成23年2月27日（日）12時15分～13時（総合・衛星第2テレビ、ラジオ第一／全国生放送）

◆「出場」の申し込み方法

平成23年1月18日（火・必着）までに往復ハガキの往信用裏面…①郵便番号、②住所、③氏名（ふりがな）、④年齢、⑤職業（具体的に）、⑥電話番号、⑦歌う曲名と歌手名、⑧選曲理由

返信用表面…①郵便番号、②住所、③氏名 を記入し、〒753-8660（住所不要）

NHK山口放送局「のど自慢出場」係 まで

- ・15歳以上（中学生は不可）の原則アマチュアの方が対象です。
- ・出場定員は20組で、応募多数の場合は、250組を選出して、平成23年2月26日（土）13時から開催する予選会で出場者を決定します。

※応募は1人（または1組）につき1通のみ

※グループで出場の場合、〒住所・電話番号は代表の方のみで可。ただし、氏名・年齢・職業は全員記入のこと

※予選会出場の当落結果の発送は、2月中旬を予定

◆「観覧」の申し込み方法

平成23年1月31日（月・必着）までに、往復ハガキの往信用裏面…①郵便番号、②住所、③氏名、④電話番号 返信用表面…①郵便番号、②住所、③氏名 を記入し、〒753-8650 亀山町 2-1

山口市役所 総務課「のど自慢観覧」係 まで

・入場料…無料

〈ただし、入場整理券（1枚で2人まで入場可）が必要〉

※応募多数の場合は抽選

※1歳以上のお子様から入場整理券が必要

※当落結果の発送は、2月中旬を予定

●問い合わせ

・市総務部総務課「NHKのど自慢」係

☎ 083-934-2908（平日8時30分～17時15分）

・NHK山口放送局「NHKのど自慢」係

☎ 083-921-3733（平日9時～18時）

ホームページ ☎ <http://www.nhk.or.jp/yamaguchi/>

※ご応募の際にいただいた情報は、抽選・選出結果のご連絡に使用させていただくほか、NHKでは、受信料のお願いに使用させていただくことがあります。



白石でお宝発掘！

6月に糸米の畑に植えたサツマイモ、待ちに待った収穫の時です。つるを「よいしょ」とひっぱって、次から次へ…とはいきません。1本1本、大切なイモに傷をつけないように、子どもも大人も真剣なまなざしで、まるで発掘作業のよう。慣れない作業に足も腰もくたくたになりましたが、家に帰って一生懸命収穫したおいしいサツマイモで、空腹も疲れも吹き飛んだことでしょう。白石地区青少年健全育成協議会主催の秋の風物詩でした。

(10月30日、白石地域交流センター)



21の地域づくり まちかど レポート

10・11月のできごと

各地域交流センターからの、地域の行事などのレポートです。

そのほか、市広報広聴課からもレポートしていきます。

■問い合わせ 市広報広聴課
(☎ 083-934-2753)



協働のまちづくり
推進キャラクター
キョードーレッド



のび〜るマーケット 大盛況!! 佐山地区ふるさとまつり

佐山小学校と佐山地域交流センターで開催された、佐山地区ふるさとまつりでは、働く苦労や喜びを体感し郷土愛を育むことを目的とした新企画「さやまっ子のび〜るマーケット」が会場を大いに盛り上げました。こどもハローワークで仕事を探して働くと、おまつり会場内で使える150ノビーがもらえ、それでお買い物ができるといふものです。

参加したさやまっ子たちからは「うどんを買っていただいたお客様に、ありがとうという気持ちになった」、「台ふきが大変でした」などの声を聞くことができました。

(11月7日、佐山地域交流センター)

スポーツに親しみ 友情の輪を広げよう

第58回大内地区健康体育祭が大内小学校で開催されました。

天候が気になる中での開催となりましたが、予定通りのプログラムを消化することができました。子どもから高齢者まで多くの方が参加し、「スポーツに親しみ友情の輪を広げよう」をテーマにみんなで楽しく過ごすことができました。

(10月31日、大内地域交流センター)





カボチャのランタンづくりに挑戦

10月31日のハロウィーンを前に、陶地域の子どもと保護者の17人がカボチャのランタンを作りました。用意したカボチャは地域の方に栽培していただいたもので、参加者はカボチャの底に穴を開けて種などを取り出した後、小型のこぎりで硬い皮に目や口の形をくりぬいていろいろな顔を作成。部屋を暗くして内部に立てたろうそくに火をともし、歓声が上がりました。

(10月27日、陶地域交流センター)

ウォーキングで

宮野のすばらしさを再発見！

文化の日、宮野観光会主催により、秋のふれあいウォーキング「宮野の里めぐり」が開催されました。今回は、山口市保健センターから派遣された運動指導士の指導で体をほぐした後、清水寺などの宮野の名所旧跡めぐりや路傍の自然を探訪し、心身ともにリフレッシュできました。

(11月3日、宮野地域交流センター)



オータムホリデイ・イン・秋穂

第26回あいお祭りが、11月7日に開催されました。今年は移転新築された秋穂地域交流センターを会場に行われました。緑に囲まれた会場で、第1回秋穂えび釣り選手権や魚の叩き売りなど、秋穂ならではの趣向を凝らしたさまざまなイベントに多くの来場者がありました。夜には大海漁港で恒例のあいお花火まつりも行われ、この日は終日にぎわった秋の休日となりました。

(11月7日、秋穂地域交流センター)

はぶ草茶づくりに挑戦！

大歳老人クラブが取り組んでいる子育て文化づくり事業の一環で、「はぶ草茶づくり」が行われました。参加した親子は、おじいちゃんおばあちゃんのやさしい手ほどきのもと、茶摘みやお茶もみなどを体験し、最後は子どもたちの手づくりケーキを添えてみんなで楽しく出来たてのお茶を味わいました。はぶ草茶のやさしくほんのりあま〜い香りに包まれて、大歳のふれあいの輪が香りとともにさらに広がりました。

(9月11日、10月13日、大歳地域交流センター)



イベントカレンダー



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日
(曜日) **イベント名** (開催地域)
問い合わせ先 (電話番号)

**山口開府650年記念関連イベント
日本のクリスマスは山口から
イルミネーション**

(～25日) (白石)
実行委員会 (山口商工会議所内)
(☎ 083-925-2300)



**企画展「中也の住んだ町ー
中野・高円寺」**

(～平成23年1月23日) (湯田)
中原中也記念館
(☎ 083-932-6430)

**展覧会カールステン・ニコライ
+マルコ・ペリハン 新作イン**

スタレーション「polarm」
(～平成23年2月6日) (白石)
山口情報芸術センター
(☎ 083-901-2222)

**「前略、山頭火さま
～山頭火へのメッセージ」展**
(～23日) (小郡)

市小郡文化資料館
(☎ 083-973-7071)

**11 山口市おかあさんコーラス
演奏会** (白石)
(土) 市民会館 (☎ 083-923-1000)

**郷土の古写真を集めて
(～26日)** (阿知須)
阿知須「いぐらの館」
(☎ 0836-65-2403)

12 AJISU 駅伝大会 (阿知須)
(日) 実行委員会 (☎ 0836-65-2022)

**18 大内氏歴史文化研究会
シンポジウム** (大殿)
(土) 市文化財保護課
(☎ 083-920-4111)

19 市人権ふれあいフェスティバル
(日) (大殿)
市人権推進課
(☎ 083-934-2867)

**23 クリスマス
ナイトフェスティバル** (阿東)
(木・祝) 阿東地域交流センター
地福分館 (☎ 083-952-0301)

28 あいお道の駅まつり (秋穂)
(火) 山口県央商工会秋穂支所
(☎ 083-984-2738)

1/1 新春体力づくり鴻の峰登山
(土・祝) 市生涯学習・スポーツ振興課
(☎ 083-934-2874)



近隣自治体と広報紙で
情報を交換しています。

宇部市

TOKIWA ファンタジア
ときわ公園に恒例の冬のイルミネーション！

■点灯期間 12月4日(土)～28日
(火) 17時30分～21時(無休)

◆点灯式 <12/4(土) 17:30から>

■内容 ソルジェンティライブ、ハン
ドベル演奏 など

◆クリスマスフェスタ <12/25(土)
15:00から>

■内容 ステージイベント、子ども抽
選会、フードコーナー など

■問い合わせ 常盤公園活性化推進室
(☎ 0836-54-0551)

防府市

防府市農業まつり

■日時 12月4日(土) 9時～16時
12月5日(日) 9時～15時

■場所 JA防府とくち本所(防府市中
央町4-1)

■内容

- ・生産者の顔が見える取れたて新鮮朝市
- ・これが旬の味！「防府しっちゃんなべ」
- ・特産物品評会、即売
- ・JA防府とくち女性部バザー
- ・もちつき実演、即売
- ・もちまき2回(4日15:30、5日14:30)
- ・農業クイズ
- ・花き展示、販売

■問い合わせ 防府市農業農村課
(☎ 0835-25-2134)

9

(木)

■問い合わせ 市文化政策課
(☎ 083-3034-2717)

表紙写真は、日本3名塔の一つに数えられる大内文化の最高傑作「国宝 瑠璃光寺五重塔」です。
(11月16日撮影) 市内が朝晩冷え込むようになり紅葉が一層深まったこの日も、五重塔はその凛とした美しさで、朝早くから散策される地元の方、五重塔と紅葉をカメラに収めようとする写真愛好家、遠方からの観光客など、さまざまな方を魅了していました。

本年は、大内弘世が山口に居館を構えたとされる年から650年目に当たり、一時枯渇した湯田温泉が再び湧き出したといわれる年から300年目に当たる記念の年です。

市では、この記念の年に際し、本市の魅力発信の大きな契機とするため、民間と行政が一体となって「山口開府650年・湯田温泉復活300年記念事業」を実施し、期間中多くの観光客でにぎわっています。また、さまざまな活動を通じて、本市の歴史や文化を再認識し、歴史、文化、温泉を、市民共有の財産として、継承していく強い気持を持つ契機ともなっています。12月にも「日本のクリスマスは山口から」をはじめ、さまざまな取り組みが行われますので、ぜひお越しください。

今回のような取り組みが、来年の「山口国体・山口大会」や5年後(2015年)の「世界スカウトジャンボリー」までも含めた継続的な情報発信につながっていけばと考えています。



湯田温泉白狐まつり (4月)

この広報紙は再生紙を使用しています。
使い終わったら、「新聞紙」として
古紙類の分別収集に出しましょう。

市報やまぐち 12月1日号

発行 山口市 〒753-8650 山口市亀山町2-1

編集 総合政策部広報広聴課 ☎ 083-934-2753 / 印刷 株式会社マルニ